

15007

「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催しました

今後の産業振興に向け、市内の産業基盤を支えるものづくり 製造企業同士の交流や親睦を深め、併せて産業支援機関との連 携を促進する場の提供をめざし、1月20日(日)鈴鹿ハンタ ーにて、「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催しました。

交流会では、市内製造企業26社やものづくり産業支援セン ターの連携9機関による展示会、第6回すずか輪ゴムグランプ リ、センターの事業紹介、ものづくりに関する講演会、AGF 鈴鹿(株)による無料ドリンクの提供、展示企業による自社P Rなど、ものづくりに関する多彩な催し物が行われ、

1,900人を超える来場がありました。



▲企業展示会の様子

このうち展示企業の自社PRでは、各企業 の担当者が自慢の製品や技術の展示を前にP Rを行い、多くの来場者の高い関心を集めて いました。

▼ 展示企業による自社PRの様子

第6回すずか輪ゴムグランプリ 結果

順位	企業名	チーム名	距離(m)
優勝	テイ・エス テック(株) 鈴鹿工場	SHK17	1,254.30
準優勝	鈴鹿工業高等専門学校	ペリシッチ	1,224.00
第3位	鈴鹿工業高等専門学校	BC-SJ (ビーシーエスジェー)	1,104.25

企業展示の感想 フヂイエンヂニアリング株式会社 代表取締役 藤井 充氏

弊社も以前から参加をさせていただいており、各企業様の趣向 を凝らした展示を拝見することを、毎回楽しみにしております。 また、回数を重ねるにつれて、その盛り上がりも右肩上がりだと 感じております。これは、歴史を重ねることにより企業間での認 知度も高まり、自社PRの場としての期待も高まっていることが その背景にあると考えております。

特に、ショッピングセンターの鈴鹿ハンターでの開催となりま すことから、出展企業といたしましても、企業間同士だけではな く、市民の皆様に自社業務を知っていただく絶好の機会と考えて おります。今後も企業間交流や市民への自社PRの場として活用 していきたいと思います。

ぜひ他の企業の皆様も展示をしていただき、「ものづくりのま ち鈴鹿」を一緒に盛り上げましょう。



新社長紹介:株式会社ヨシザワ

ヨシザワでは工業用の容器を開発・製造しています。特殊な業種で、 三重県にもヨシザワを含め数社しかありません。ヨシザワのルーツはレ ンガ作りから始まりました。当時ヨシザワ工場の周りは荒地で粘土がよ く採れたとのことで、粘土を採ってレンガを作っていました。その後、 レンガ作りからレンガを縛る藁縄作りに移行、その藁縄作りがPPバン ド等のプラスチック製品に変化していきました。創業者の初代社長の影響もあり、人と違うことをやりたいと話してくれました。

ヨシザワの柱の一つにプラスチック段ボールがあります。販売・加工は30年前から行っていましたが、原油価格が高騰した際に仕入れ先からの値段が上がり、販売・加工だけでは利益が出なくなりました。そのため、自社で素材作りからやろうと考え、5年前よりプラスチック押出成形機を設備し始め、今では3ラインの成形機で素材作り~加工~販売までの一貫した生産体制を整えています。

社長は大学卒業後他企業に就職し、25歳頃にヨシザワに入社しました。当時は現在柱の一つである真空成形は行っておらず、取引先は県内企業しかありませんでした。社長自身が愛知県、滋賀県、大阪府等まで営業に行き、県外の取引先を増やしたとのことです。現在は県内の仕事より県外の仕事の方が多くなり、北は宮城県から南は鹿児島県まで取引先があります。また、エンドユーザーへの販売より同業者への販売が多いのが特徴で、以前より同業者との壁がなくなってきており、同業者か



▲企業交流会での展示の様子

代表取締役社長 吉澤 健



住所 鈴鹿市三日市町 1823番地の1 TEL 059-382-3323 FAX 059-382-3324

- ・営業内容 包装の企画・提案 設計・開発、金型製作 真空成形、各種物流容器
- 製造・販売 工業用包装トレー 物流容器及び内材 プラフルート、リミエール
- 販売
 - 一般包装機械
 - 一般包装資材

ら製造方法を教えてほしいという申し出があった際には製造現場を隠さずに見せてます。社長としては「信頼関係を築くために見せている。また、機械化が進んでいるアジア諸国に負けないため、業界が伸びていってほしいという思いがある」とのことでした。

将来やりたいことについて聴くと、例えばテニスコート、体育館、ジムなどを作り、従業員の働く環境を良くしたいとのことで、福利厚生の充実を挙げてくれました。また、新しい取り組みとして射出成形機を導入したとのことで、「ただ単に部品を作るだけではなく、金型から製造し、真空成形より精度の良い物流に関する容器を製造していきたい」と話してくれました。

新しいことをやりたい、人と違うことをやりたいという社長の話をお聴きし、10年後、20年後ヨシザワがどのような会社になっているのか、今後が楽しみになりました。

平成31年度 ベーシック研修受講者を募集します

- ◆対 象 市内中小製造企業の新規採用従業員、一般従業員(全3回の研修に参加できる方)
- ◆と き 4月3日(水)、4日(木)、5日(金)9時~16時30分(5日は15時10分まで)
- ◆ところ 市役所別館第3 2階ものづくり産業支援センター会議室
- ◆定 員 24人(先着順)
- ◆参加料 無料
- ◆内 容 現場で役立つものづくりの心得と基礎知識についての講義、グループ活動など
- ◆申込み 3月13日(水)までに、産業政策課ものづくり産業支援センターへ

【発行】鈴鹿市 産業振興部 産業政策課 ものづくり産業支援センター TEL: 059-382-7011 FAX: 059-384-0868

〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 (別館第三)

E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp